




 社会福祉法人 奉優会
 通所事業部 広報委員
第 4 号


奉優デイサービス堀江



奉優デイ堀江
最新情報はこちら→




平成 26 年 4 月 1 日より東京都中野区中野にあります「中野区立堀江高齢者福祉センター」が「奉優デイサービス堀江」としてリニューアルオープンします。

奉優デイサービス堀江は、デイサービスと高齢者会館機能が融合した新しい地域支援事業モデルを実現します。生活支援基盤活動や専門職による効果的な介護予防事業を実現することで、住み慣れた在宅生活の中で個々の（奉優デイサービス・高齢者会館機能）の継続的な役割を担います。

具体的には、高齢者会館機能で実施される介護予防事業や教養文化的講座への参加、地域行事や作品展等の地域協働事業への参画、ご利用者自身が企画立案してのプログラム実施、日帰り旅行や昼食外出等の外出行事も頻回に実施致します。

毎日の工程として昼食作りを実施し、役割を持っていただくことにより、ご利用者様自身の存在価値を高めていきます。また、銭湯のような入浴設備が備わっている為、週何回でもご希望に合わせて入浴していただけるシステムを確立し、在宅生活を支援致します。

身体状況や事業所より遠方にお住まいの方には送迎サービスを実施して参りますので、東京都中野区在住の方は是非一度、奉優デイサービス堀江に足をお運び下さい。


久末デイサービスセンター



久末デイ
最新情報はこちら→




平成 26 年 4 月 1 日より、川崎市久末にあります、久末デイサービスを川崎市より受託いたしました。定員は一般デイ 30 名、認知デイ 10 名です。併設事業所として居宅介護支援事業所、他法人さんですが地域包括支援センターもございます。市営住宅の 1 階にあり、上部階はシルバー住宅となっており生活協力員事業も引き継ぐことになっています。地域に根差した久末デイサービスセンターを目指し邁進してまいります。

サービス内容としては、生活に密着した買い物支援サービスや、夕食サービス、持ち帰り弁当サービス、そして看護体制を強化することで、医療重度になっても、在宅生活を続けていけるように医療特化型サービス。以上三点を中心に運営してまいります。閑静な住宅街に位置しており近隣には公園が多くある為散歩やドライブなどで四季の移り変わりも楽しんでいただけるようプログラム運営を実施してまいります。

連絡会なび （専門職【PT、Ns、相談員等】が分野ごとに集まり意見交換等を行う） PT/OT連絡会（介護予防の取組み）



私達 PT/OT 連絡会では、様々なマニュアルを作成し、それに伴った勉強会を月 1 回開催しています。その第一弾が、集団で実施する、ふぉーゆー体操と Style エクササイズです。実施の上で重要なリスク管理、そして、デイサービスで働く私達に必要な「生活に繋がるプログラム」という視点を重視し作成してきました。勉強会では、項目毎の基本姿勢や動き方、呼吸法、潜んでいるリスク、そして、どのような生活動作を想定しているか等を中心にお伝えしています。「この運動は、どこを鍛え（伸ばし）、どのような生活場面で使っている（必要）」という事をご利用者にお伝えできれば、ご利用者自身が生活場面をイメージする事ができ、そこで初めて、ご自宅で「ちょっとアノ運動やってみようかしら…」なんて事に繋がっていくのだと思います。積極的に勉強会に参加される職員の皆さんの姿勢や動きは着実に変化してきており、自信も感じられる様になってきました。皆さんの体験談も参考にしながら、ご利用者の「少しキツイけど楽しい、後が楽」「こんな事ができる様になってきた」等の言葉に繋がられる様、今後も検討を重ねていきたいと思っています。

広報委員会



通所事業部の広報委員会では、各事業所のホームページの進捗管理や通所事業部の広報誌でもある「優とぴあ」の発行等、地域に向けた情報発信を目的に活動しております。今年度は、「通所事業部広報誌の発行」「ホームページのリニューアル」等を柱に多くの方々に各事業所の活動内容や地域での取り組みを知って頂くことに努めております。通所事業部の広報誌については、年 4 回の発行を目指し、取り組んでおります。今後、是非広報誌を読んで頂きたいと考えております。

新聞後記

皆さまはじめまして。港区立高齢者在宅サービスセンター白金の森で相談員を担当しております大塚と申します。この度新たに広報委員会の担当に加わることとなり、初めて本誌の編集に携わることになりました。私の所属する白金の森は、今回ご紹介いたしました新規の二事業所『堀江デイ』『久末デイ』と同じく指定管理制度で平成 23 年から事業を開始し、法人の中でも比較的新しい施設です。通所事業部や各事業所での取り組みを積極的に発信していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

新聞タイトルの「優とぴあ」ですが、これは奉優会のやさしさ「優」と utopia(ユートピア：理想的な社会)を組み合わせた造語です。地域の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる理想的な社会づくりを行い在宅生活のサポートに貢献したいという思いを込めてタイトルを付けさせて頂いています。各事業所・委員会など各取組みとともに、新聞のタイトル思いが伝わればと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
奉優会 通所事業部 広報委員会

デイナビ (事業所紹介)

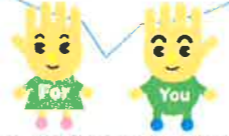
奉優デイサービス
生活基盤(一般)型通所介護

Style for 優
生活支援(リハビリ)型通所介護

優っくりデイサービス
認知症対応型通所介護

Club for 優
自発的健康クラブ(介護保険外)

各事業所の取り組みをご紹介します。



奉優デイサービス池尻



デイサービス・小規模多機能・グループホームの複合施設、ゆっくり村では1号店のゆっくり村池尻内にて運営をしております。池尻団地が隣接され近隣には学校・公園等の公共施設が多数あります。立地を生かし団地の方への施設開放・学校との交流・お祭りの参加・公園の散歩等行っています。地域密着し、溶け込み、地域の中で愛される施設を目指しております。25年度は地域の方向けにバザーを行なわせていただきました。生活基盤型サービスとしてお買い物・ヘアカット・夕食提供・お弁当持ち帰り実施しております。またその方に合わせたサービス時間の提供に心掛け在宅生活の支援に力を入れおります。

フォーユーデイサービス淡路



フォーユーデイサービス淡路・優っくりデイサービス淡路が開所して10カ月が過ぎようとしています。開所当時は内部体制を整えるのに精一杯やって参りました。日々10か月前より質の高いサービスを提供できるようになってきたと思います。今年度の淡路の目標は、末永く住み慣れた家で過ごせるように個別プログラムでお手伝いできていけたらと思います。優っくりデイサービス淡路では引き続き医療面や個別でのサービス提供をしていきます。また、素晴らしい千代田区の地域ともより深く関わっていきたいと思います。

優っくりデイサービス喜多見



優っくりデイサービス喜多見は法人唯一の単独の認知症通所介護となります。看護師やベテラン介護職を多く配置して、重度の認知症や医療依存度のご利用者様を受け入れております。周りは自然も多いので散歩や外出をはじめ、買い物支援・調理プログラム・書道・アニマルセラピーなどの活動をしながらい利用者様にそれぞれ合わせた活動を提供しています。ご家族ケアにも力を入れており、定期的に家族会の開催や個別相談などを行っています。3月からはST(言語聴覚士)の導入により、ますます専門的ケアが提供出来ればと思っています。

事例研究発表会 本選 等々力の家デイホーム最優秀賞受賞!!



2月9日(日)に等々力の玉川区民会館にて開催されました法人の事例研究発表会本選。施設、通所、高齢者福祉、小規模・グループホームの各部門より選ばれた事例の発表があり、通所部門からは等々力の家デイホームより2事例、総合ケアコミュニティせせらぎ認知デイより1事例が発表。「等々力の家デイホーム高齢者住宅支援に向けた、私達の役割」がみごと優秀賞に選ばれました!

同じ法人の中でも職種や部門が違う事例や取り組みなどを知ることができ、とても良い刺激を受けた1日になりました。

事例研究発表会 実行委員会では、本選に向けて11月頃から準備を始め、関東地方を襲った45年ぶりの大雪にも負けず、無事に当日を迎える事ができました。大きな事故もなく、ひとまず成功?! 反省点は、また来年に活かしてバージョンアップしていきたいと思っております!

育成委員会送迎担当:安全運転講習会 冬版



平成25年度通所事業部・安全運転講習会(育成委員)1月19日(日)に第二回を行いました。通所事業部・施設事業部・ソリューション事業部含め15事業所・計46名の方が参加されました。午前は株式会社電脳による適性検査からみる運転傾向の分析、教習所の教官による運転時の心構えや注意点などの講義を受けました。午後は日通自動車学校を貸し切り運転講習会を行いました。冬場ですのでチェーンやバッテリーの講習を行い、皆さん真剣に取り組んで頂きました。講義でもありましたが技術ではなく、心配りをし、注意をする・気にすることを大事にし、安全に努め、事故を起こさない、合わない運転をすることを心がける必要であると改めて感じました。来年度も年2回の実施を予定しています。